

研究課題：甲状腺疾患における画像所見についての後ろ向き研究

## 1. 研究の目的と概要

目的：甲状腺疾患における各種画像診断の関連や検出率、経過を明らかにします。

概要：甲状腺疾患には、原因に先天的に機能不全があるもの、後天的に機能不全があるものがあります。診断には、超音波検査やシンチグラムが使用されますが、病態によって解釈が異なります。超音波、CTやMRIでは形態診断が主体となり、シンチグラムは機能診断が主体となります。これらのそれぞれの画像所見の関連や、解釈についてのまとまった報告は少ないです。今回、甲状腺疾患が疑われ、超音波、CT、MRIとシンチグラムが施行された症例において画像所見や経過を検討します。甲状腺疾患が疑われ、施行された超音波、CT、MRIとシンチグラムの画像所見に精通し、画像所見の関連や経過が明らかになることによって、より診断が容易に、そして、次の検査の選択が容易になると考えられます。

## 2. 研究の方法

2006年9月から2022年4月までの甲状腺疾患が疑われた患者様の臨床情報、治療法、画像所見などを後方視的に調べ、画像所見の関連、経過を調べます。

## 3. 研究期間

2022年5月（倫理委員会で承認を得られた日）から2023年4月まで。

## 4. 研究に用いる資料・情報の種類

臨床情報と画像検査、その後の経過に関する事柄（画像、検査所見、治療方法、臨床所見）を調べまとめます。画像（個人情報は一切含まない）が論文内に掲載されることがあります。

## 5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

## 6. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター  
実施責任者： 放射線科 医長 細川崇洋

実施分担者： 放射線科 副院長 小熊栄二  
放射線科 医長 佐藤裕美子  
個人情報管理者：放射線科 科長 田波穰

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先  
研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2022年8月30日までに下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構  
埼玉県立小児医療センター  
医事担当（代表 048-601-2200）